

発行日： 2020-10-14

改訂日： 2023-12-07  
バージョン 2

## 1: 化学品及び会社情報

製品名 Iodoacetamide, PTMSan® Qualified  
製品番号 88931  
CAS番号 144-48-9  
分子式 C2H4INO

### 安全データシートの提供者の詳細

#### 製造業者

Cell Signaling Technology  
3 Trask Lane  
Danvers, MA 01923  
United States  
電話 +1 978 867 2300  
ファックス +1 978 867 2400  
メールアドレス

#### 販売業社

CSTジャパン株式会社  
東京都千代田区内神田1-6-10  
笠原ビルディング10階 〒101-0047  
電話: 03 (3295) 1630

regulationjp@cellsignal.com

### 化学薬品の推奨用途および使用制限

推奨用途及び使用上の制限 ライフサイエンス研究用試薬

## 2. 危険有害性の要約

### GHS - 分類

急性毒性(経口)	区分 3
呼吸器の感作	区分 1
皮膚の感作	区分 1
慢性水生毒性	区分 4

### ラベル要素



注意喚起語  
危険

### 危険有害性情報

H301 - 飲み込むと有毒  
H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
H334 - 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ  
H413 - 長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ

注意書き  
安全対策

取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレートの吸入を避けること。換気が不十分な場合には呼吸用保護具を着用すること。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。保護手袋を着用すること。環境への放出を避けること。

**対応**

飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断／手当てを受けること。汚染された衣類を全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。

**保管**

施錠して保管すること。

**廃棄**

内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること。

**他の危険有害性**

該当せず

**3. 組成及び成分情報**

分子式 C<sub>2</sub>H<sub>4</sub>I<sub>2</sub>NO

CAS番号 144-48-9

化学物質名	重量%	化審法番号	ISHL番号	CAS番号
ヨードアセトアミド	100	情報なし	(2)-1152	144-48-9

**4. 応急措置**

吸入した場合	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合は人工呼吸を行うこと。医師に相談する。
皮膚に付着した場合	直ちに石鹸と多量の水で洗うこと。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。医師に相談する。
眼に入った場合	まぶたの裏側まで多量の水で十分に洗うこと。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。直ちに医師または中毒情報センターに連絡すること。
予想される急性症状及び遅発性症状 医師に対する特別な注意事項	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれアレルギー性呼吸器反応を起こすおそれ 症状に応じて治療すること

**5. 火災時の措置**

適切な消火剤	水噴霧 耐アルコール泡消火剤 粉末消火剤 二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )
使ってはならない消火剤	なし
化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性	情報なし
特有の消火方法	水噴霧でドラムを冷却すること
消火を行う者のための特別な保護具	消火を行う者は自給式呼吸器および消火活動用の装備を着用しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	粉じんの形成を避けること。蒸気またはミストを吸い込まないようにすること。十分換気されているか確認すること。人員を安全な区域に避難させること。保護具を使用する。
緊急措置	項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。物質が排水施設に流れ込まないようにする。
封じ込め方法	安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。
浄化方法	粉じんの形成を避けること。ほうきで集め、シャベルで適切な容器に入れて廃棄すること。適切な密封容器に保管して廃棄すること。
二次災害の予防	環境規則に従って汚染された物体および区域を十分に浄化すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

安全取扱注意事項	皮膚および眼との接触を避ける。粉じんの形成を避けること。更なる加工、取扱い、またはその他の手段の間に微粒子が生じた場合、空気中で爆発性の粉じん濃度を生じるおそれがある。適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。
----------	--

### 保管

保管条件	容器を密封して換気のよい場所に保管すること。推奨保管温度 2-8 °C。
------	--------------------------------------

## 8. ばく露防止及び保護措置

技術的対策	シャワー 洗眼ステーション 換気システム
ばく露ガイドライン	この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。
生物学的職業性ばく露限界値	該当しない
環境ばく露防止	情報なし
<b>個人用保護具</b>	
手の保護	不浸透性手袋
眼/顔面の保護	サイドシールド付き安全眼鏡
皮膚および身体の保護	適切な保護衣を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

特性	値
外観	
物理的状態	固体
色	白色

臭い	情報なし
融点/凝固点	92-95 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	情報なし
引火性	情報なし
燃焼又は爆発の上限/下限	
下限	情報なし
上限	情報なし
引火点	情報なし
自然発火温度	
分解温度	情報なし
粘度	情報なし
溶解度	
相対ガス密度	情報なし

**その他の情報**

爆発性	情報なし
酸化特性	情報なし
分子量	184.96

**10. 安定性及び反応性**

反応性	情報なし
安定性	通常の条件下で安定
危険有害反応可能性	通常のプロセスではない
避けるべき条件	光への暴露
混雑危険生成物	強酸、強塩基、強力な酸化剤、強力な還元剤
危険有害な分解生成物	提供された情報からは未知

**11. 有害性情報****急性毒性**

化学物質名	LD50 経口	LD50 皮膚	LC50 吸入
ヨードアセトアミド	Mouse - 74 mg/kg	-	-

**症状** アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。アレルギー性呼吸器反応を起こすおそれ。

**製品情報**

経口	飲み込むと有毒
吸入	吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ
皮膚腐蝕性 / 刺激性	反復して、または長期にわたって皮膚に接触すると、敏感な人にアレルギー性反応を引き起こすおそれがある
眼に対する重篤な損傷 / 刺激性	この製品に関する情報なし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	情報なし

呼吸器感作性または皮膚感作性	吸入および皮膚接触により感作を引き起こすことがある。
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
特定標的臓器・全身毒性 (単回)	情報なし
特定標的臓器・全身毒性 (反復)	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

## 12: 環境影響情報

生態毒性	この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。
残留性・分解性	難分解性
生物蓄積	生態蓄積性
内分泌かく乱物質情報	この製品は、既知の内分泌かく乱物質または内分泌かく乱が疑われる物質を一切含有していない。

## 13. 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物	現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。
汚染された梱包	空容器を再利用しないこと。

## 14: 輸送上の注意

### IMDG/IMO

国連番号	2811
国連輸送名	Toxic solids, organic, n.o.s. (2-Iodoacetamide)
輸送における危険有害性クラス	6.1
容器等級	III
EmS	F-A, S-A

### ADR/RID

国連番号	2811
国連輸送名	Toxic solids, organic, n.o.s. (2-Iodoacetamide)
輸送における危険有害性クラス	6.1
容器等級	III

### IATA

国連番号	2811
国連輸送名	Toxic solids, organic, n.o.s. (2-Iodoacetamide)
輸送における危険有害性クラス	6.1
容器等級	III

## 日本

国連番号	2811
国連輸送名	毒性固体、有機物、その他の危険物
輸送における危険有害性クラス	6.1
容器等級	III

## 15: 適用法令

## 化学物質又は混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

## 国際規則

## 労働安全衛生法

化学物質名	区分	政令番号	含有率 %
ヨードアセトアミド 144-48-9	安衛法表示対象物質	-	>99

## 16: その他の情報

発行日: 2020-10-14

改訂日: 2023-12-07

改訂記録 SDSの余白にある記号(\*)は、その行が改訂されたことを示す。

## 安全データシートで使用される略語および頭文字のキーまたは凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA:	時間加重平均値	Ceiling:	最大限值:
*	皮膚兆候	+	感作物質

## 本SDSの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)  
 米国環境保護庁ChemViewデータベース  
 欧州化学品局  
 欧州食品安全機関(EFSA)  
 EPA (環境保護庁)  
 急性暴露ガイドラインレベル(AEGL)  
 米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法  
 米国環境保護庁高生産量化学物質  
 フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)  
 危険有害性物質データベース  
 国際統一化学情報データベース (IUCLID)  
 日本GHS分類  
 オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)  
 NIOSH(国立労働安全衛生研究所)  
 米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)  
 米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)  
 米国国家毒性プログラム(NTP)  
 ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)  
 経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書  
 経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム  
 経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット  
 RTECS (化学物質毒性データ総覧)  
 世界保健機構

**免責事項**

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019(日本)の要件に準拠しています。この化学物質等安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの物質と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート 終